

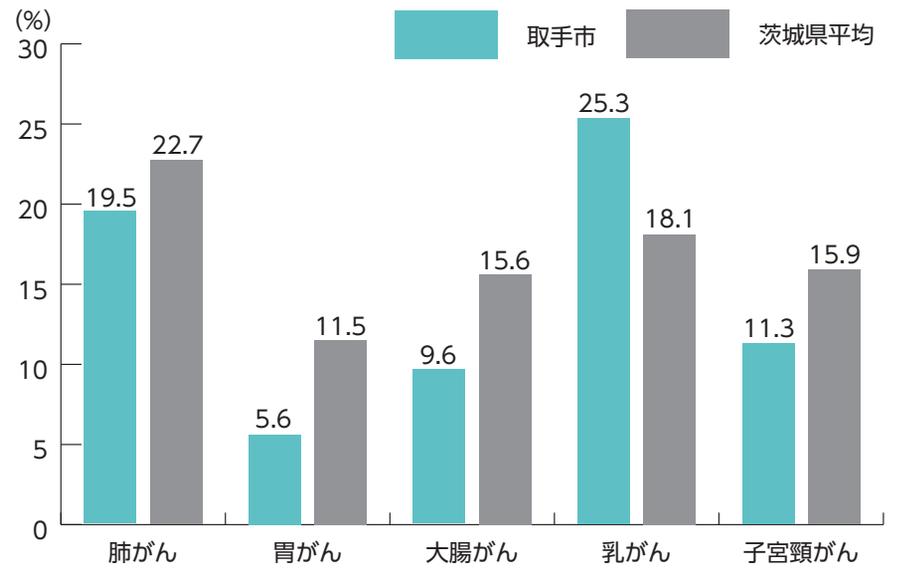


## がん検診の受診率比較（速報値）

▶市のがん検診受診率は乳がんを除いて県平均以下

乳がん検診の受診率は県平均と比べて高く、関心の高さがうかがえます。しかし、肺がん・胃がん・大腸がん・子宮頸がんの受診率は、県の平均を下回っている状況です。

検診名	対象
肺がん検診・胃がん検診・大腸がん検診	40歳以上の方
前立腺がん検診	50歳以上の男性
子宮がん検診	20歳以上の女性
乳がん検診	マンモグラフィ1方向…50歳以上の女性 マンモグラフィ2方向…41～49歳の女性 超音波…30歳以上の女性



参考：令和元年度市町村の住民検診におけるがん検診の受診率

500

## 特定健診・がん検診がワンコインで！

国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入している方は、市が実施する特定健診・各種がん検診を自己負担額500円（ワンコイン）で受けることができます。



◀保健センター年間計画表に特定健診・各種がん検診の日程を案内しています

配布場所：保健センター、国保年金課、市民課、魅力とりで発信課、藤代総合窓口課、取手支所、取手駅前窓口、各地域子育て支援センター、各公民館 など



ダウンロードはコチラ

保健師から

### 「自分の身体のことを一緒に考えましょう」

健（検）診は受けたままにせず、よく振り返ることが大切です。



あおやぎえつお 青柳悦男保健師（写真右）

ー特定保健指導を積極的に受けましょう

保健師や管理栄養士などの専門家が助言をしたり、生活習慣を見直すための目標を一緒になって考える特定保健指導は、とても意義深いものです。通知や電話があった場合は、積極的に参加しましょう。

ーがん検診を受け、万が一への備えを

がん検診で精密検査を勧められた場合も同様です。万が一に備えて、すぐにでも病院で検査することをお勧めします。



## 特定健診（集団健診）：完全予約制

■令和3年度からインターネットでも予約が可能に

公共施設などで集団健診を受診する際には、インターネットか電話（取手市集団健診予約コールセンター）で予約が必要です。

■6月上旬 健診の対象となる方に受診券の入った青い封筒を発送

対象 国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者

予約方法 インターネット

電話（取手市集団健診予約コールセンター）

予約受付期間 7月実施分：6月15日（火）～7月28日（水）

10～11月実施分：9月15日（水）～11月11日（木）

※土・日曜日、祝日を除く健診日から2日前が最終締切日です。

取手市集団健診予約コールセンターの電話番号など詳細は、受診券の入った青い封筒が届いたらご確認ください。

◎最新の情報は、広報とりでやホームページでお知らせします。



## がん検診（集団検診）：完全予約制

▶予約方法や期間はがん検診の種類によって異なります

肺がん検診と前立腺がん検診の予約方法は特定健診と同じです（左記参照）。

検診名	予約方法	予約受付期間
胃がん検診	●電話：保健センター	●6・7月実施分：受付中 ●10・11月実施分：9月15日（水）から検診受診日の2週間前まで
子宮がん検診 乳がん検診	●電話：保健センター	6月15日（火）から検診受診日の2週間前まで
大腸がん検診	●電話：保健センター ●インターネット ●特定健診（集団健診）の予約時に併せて予約	●6・7月実施分 7月16日（金）まで ●10・11月実施分 9月15日（水）～11月8日（月）



大腸がん検診の申込フォームはコチラ



## 定期的な受診で医療費や治療にかかる身体の負担を減らしましょう

▼各年度（4月～翌3月）1人当たりの生活習慣病などの医療費

	H29	H30	R1
特定健診受診者	6,385円	6,108円	6,681円
特定健診未受診者	3万7,558円	3万5,315円	3万8,972円

参考：国保データベース 健診・医療・介護データから見る健康課題

▼特定健診受診者と未受診者、1年間の医療費差額は約3万円

特定健診受診者と未受診者を比較すると、1人当たりの生活習慣病などの医療費は約3万円の差額があります。特定健診を受けないと、生活習慣病が重症化するリスクが高まり、医療費の負担が大きくなります。

また、がん検診も定期的に受けることで、早期発見と治療につながり、重症化を防ぐことができます。

# 1年に1回は特定健診・がん検診を受けましょう

広報紙に掲載の各事業は、新型コロナウイルス感染症の状況の変化で中止・延期になる場合があります。中止の場合はホームページなどでお知らせします。